

2 個別事業評価調書

団体名:与謝野町

事業名		男女共同参画啓発事業					
事業の概要		男女共同参画社会の実現を目指す和謝野町では、「和謝野町男女共同参画計画」を平成19年度に策定し、計画に基づき取り組みを進めている。 しかしながら、住民の意識の浸透はまだ不十分であり、固定的な性別役割分担意識やそれに基づく社会慣行が依然として根強く存在していることから、意識改革が極めて重要となっている。 今回パンフレットを作成し、意識啓発を進めることにより、男女共同参画の理念や必要性を正しく認識し実践する住民を一人でも多く育成し、男女共同参画社会の実現につなげるものである。 男女共同参画啓発パンフレット作成 8,800部					
		事業期間		平成21年度			
		総事業費	179	本年度事業費	179	交付金交付額	89
事業評価	事業の必要性	男女共同参画社会の実現を目指す本町では、「自治会役員などに女性の参画が少ない、活動組織の代表は男性である」などの慣習やしきたり、固定的な役割分担意識の解消が課題となっている。男女共同参画社会についての理解を深めるため、積極的な啓発に努めなければならない。					
	事業の有効性	本事業により、男女共同参画について住民が理解を深めるためのきっかけとなる。					
	事業の効率性	男女共同参画について、その考え方やあり方を、パンフレットという形でわかりやすく周知することで、多くの住民にスムーズに浸透していく。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		本町では、まだ男女共同参画の考えそのものを意識していない住民や、その目指すところを誤解している住民が見られるため、意識啓発を進めることにより、男女共同参画の理念や必要性を正しく認識し実践する住民を一人でも多く育成し、男女共同参画社会の実現につなげるものである。					
		3 リーディング・モデル成果					
和謝野町では、「和謝野町男女共同参画計画」を平成19年度に策定し、男女が共に社会参画を果たし、お互いに認め合いながら手を取り合い、心豊かで安心して暮らせるまちづくりを進めているが、啓発パンフレットを作成することにより住民への意識改革が図られる。							
4 広域的波及成果							
住民の暮らしに身近な家庭・職場・地域・子どもたちのまわりの各場面を題材とし、イラストを多く用いた啓発冊子を作成することで、男女共同参画についての理解を容易にし、町民みんなが男女共同参画社会づくりに向けて考えるきっかけとなる。							
5 行財政改革に資する成果							
男女共同参画社会の実現は、少子高齢化、人口減少社会への移行など、社会情勢の急速な変化に対応していく上で緊要な課題となっており、男女共同参画社会の実現を目指した取組を進めることは、和謝野町の活力ある未来の創造に資する。							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。